

2023年9月28日

プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量及び再資源化等の状況

特種東海製紙株式会社

【2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の実績】

(1)排出量 62.6トン

(2)再資源化率 2.7%（熱回収を含めた場合；60.2%）

(3)排出の抑制状況

2022年度の排出量は62.6トンでした。前年度の排出量より13.8トン減少しましたが、これはプラスチックパレットの廃棄量等が減ったためです。引き続き発生量の抑制に向けて工程内での再使用などに努めて参ります。

(4)再資源化の状況

2022年度の再資源化率は2.7%で、熱回収を行ったものを含めると60.2%となります。発生する廃プラスチック類は再資源化が困難なものですが、分別の強化に取組み、再資源化及び効率のよい熱回収が可能となるリサイクル先への処理委託を進めて参ります。

以上